

2026年3月17日

各位

会社名株式会社リボミック
代表者名代表取締役社長中村義一
(コード番号: 4591東証グロース)
問合せ先財務経理部長今井利哉
<https://www.ribomic.com/contact.php>

**第三者割当による第18回新株予約権乃至第20回新株予約権（行使価額修正条項付）に係る
資金使途変更に関するお知らせ**

本日開催の取締役会において、2025年7月23日付「第三者割当による第18回新株予約権乃至第20回新株予約権（行使価額修正条項付）の買取契約（コミット・イシュー※）の締結に関するお知らせ」にて開示いたしました第18回新株予約権（行使価額修正条項付）で調達した資金並びに第19回新株予約権（行使価額修正条項付）、第20回新株予約権（行使価額修正条項付）で調達予定の資金の資金使途について、下記のとおり変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 資金使途変更の内容

(1) 変更の理由

当社は、希少疾患である軟骨無形成症治療領域において、開発を着実に進展させているRBM-007（umedaptanib pegol）を軟骨無形成症治療薬としてより早く上市を目指すことを目的とし、事業開発活動と並行で、後期第2相臨床試験又は第3相臨床試験及び現在進行中の第2相長期投与資金に係る資金の調達を実施しております。その後、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）との協議を含む開発戦略の検討を進める中で、第3相臨床試験に直接移行可能と判断されたことから第3相臨床試験を計画、また、医薬品の承認申請に必要な非臨床試験について、開発計画を具体化いたしました。

このため、第3相臨床試験の実施と並行して、承認申請に必要な非臨床試験データの取得を計画的に進めることで、承認申請プロセスの円滑化及び開発全体の確実性向上を図る方針といたしました。

これらの方針を踏まえ、当初想定していた資金使途について、承認申請を見据えた開発計画により適合する形で、資金使途項目の変更をいたしました。

(2) 変更内容（変更箇所には下線を付しております。）

- ・ 第18回乃至第20回新株予約権

(変更前)

	具体的な使途	充当予定額	支出予定時期
①	<u>RBM-007の軟骨無形成症を対象とした臨床開発費用</u>	2,548	2026年4月 ～2029年3月
②	運転資金	876	2026年4月 ～2029年3月
合計		3,424	—

(変更後)

	具体的な使途	充当予定額	支出予定時期
①	<u>RBM-007の軟骨無形成症を対象とした開発費用</u>	2,548	2026年4月 ～2029年3月
②	運転資金	876	2026年4月 ～2029年3月
合計		3,424	—

2. 業績に与える影響

本件による2026年3月期の業績に与える影響はございません。

以上